

2016 年度アクションポート横浜 事業計画

◆市民や組織の連携により、新たな事業やシステムを創造するためのプロジェクト

横浜サンタプロジェクト

「横浜に笑顔を届ける」というコンセプトで企業・NPO と連携して実行委員会を結成し、12月に実施する。今年は参加メンバー交代などがあるので、体制を強化し、多様なメンバーが活躍できるような仕組みを作っていく。また、活動資金の獲得についてはこれまで同様に力を注ぎ、自立したイベントを実施できるようにする。

みんなで作る！「Spice+」（横浜市市民活動支援センター自主事業）

横浜市内のNPO 情報を中心としたデータベースを作成する。掲載内容については若者がレポーターとして参加し、NPO 団体の価値が伝わるような深い情報まで収集し、原稿を作る。また、それを見てより多くの人が活動に参加できるよう発信・マッチングを行っていく。

◆市民や市民活動団体の地域の課題解決や、そのための組織運営を支援するプロジェクト

ヨコハマ市民まち普請事業

昨年度に引き続き、「ヨコハマ市民まち普請事業」の運営を横浜市都市整備局及び特定非営利活動法人市民セクターよこはまとの3者協働により実施する。

あさひみらい塾

横浜市旭区との協働事業。旭区内の地域で活動する担い手の発掘・育成講座の実施を行う。

◆市民活動や地域の課題解決に関する相談、コーディネート

市民活動や地域の課題解決に関する相談に対応し、随時助言や紹介を行う。

盆栽カフェ

石井造園株式会社との協働にて、盆栽の販売や相談対応を通じた地域コミュニケーションの場をつくる。

みなみハッピープロジェクト

株式会社野毛印刷社、NPO 法人教育支援協会と連携し、南区地域と子ども達をハッピーにする社会貢献プロジェクト。

企業からの相談対応・コーディネート

企業の社会貢献活動や地域参加への相談に対応し、必要に応じて企画の実施や運営を行う。

◆市民活動や地域の課題解決に関する情報提供と問題提起

ホームページの運営

当法人の組織やイベントに関する情報を発信していく。また、ブログなどを駆使し、事務局や現場の活動を密に発信していく。

Facebook ページの運営

当法人の活動や現場の様子をリアルタイムに発信していく。

活動報告会・総会の運営

当法人の活動にご参加・ご協力いただいている皆様に活動の成果を報告する場を作る。

◆市民活動や地域の課題解決に関する人材の発掘と育成

NPOインターンシップ（トヨタ財団 イニシアティブ・プログラム）

市内の大学と協力し、学生がNPOで夏休み期間中にNPOでインターンとして活動する横浜型NPOインターンシップを実施する。今年度は昨年に引き続き、助成事業として位置付けられたので、本事業がモデル事業となるよう成果をきちんと見えるようにまとめ、発信していきたい。

地域企業インターンシップ

大学生が横浜市内の地域企業でインターンとして活動する企業インターンシップを実施する。

若者定着支援事業

この2年間の成果をもとに若者が定着しないNPO向けのセミナーを開催していく。より多くの団体に若者が参加できるよう発信をしていく。

ヨコハマ地域合同試職会「ハマショク」

企業インターン生をはじめとした大学生が主体となり、学生と地域企業が近い距離で話ができる就職説明会を開催する。横浜中華街パーキング、大川印刷をはじめとして地域企業とのコラボ企画。

YOKOHAMA ACTION PLANNER

若者が地域やNPOに関わるプログラムモデルとして、若者が得意とする広報を通じた市民活動支援を実施する。6年目となったが引き続き、他の若者団体からの相談対応、メンバーの拡充、組織の基盤づくりなどに力を入れる。

学生企画エコツアー

横浜市内の大学生が企画運営をする環境活動の現場を体験するバスツアー。公益財団法人資源循環公社との連携事業。

「大人への出発（たびだち）」

横浜市内の地域企業の経営者と大学生が「働く」を語り合う交流会の実施。学生が参加しやすい休み期間に集中して開催する。

◆ 会員の拡大

運営会員、一般会員、ボランティア会員ともに、拡大を目指す。

会員向けメールマガジンの発行

当法人からのお知らせや当法人に寄せられる情報等をメールマガジンとして発信する。

若者応援基金の運営

より多くの方に若者の地域参加を応援してもらえるよう寄付を募る。